

広報

まえばし

号外

2015 1.1

NHK大河ドラマ「花燃ゆ」放送開始特別号

楫取の息遣いが聞こえる

県指定の重要文化財である臨江閣本館。同館は迎賓館として楫取素彦が提案して建てられました。近代和風の木造建築は、訪れる人にひとときの安らぎを与えてくれます。

STYLE

STYLES STYLE WORKS
photo by Michitaka Yanagisawa

至誠の人
文と素彦
MAEBASHI

時代を拓いた二人。

ホームページアドレス ● <http://www.city.maebashi.gunma.jp/>  いいね! まえばし ● <http://www.facebook.com/maebashicity/>
ぐんま「花燃ゆ」プロジェクト推進協議会ホームページアドレス ● <http://www.gunma-hanamoyu.com/>

NHK大河ドラマ「花燃ゆ」がスタート 素彦と文の「至誠」の物語がお茶の間に届きます

問い合わせは 文化国際課 ☎027-898-6992

1月4日(日)からスタートするNHK大河ドラマ「花燃ゆ」は、吉田松陰の妹で、初代群馬県令・楢取素彦の妻となる文が主人公です。ドラマのタイトル「花燃ゆ」は、吉田松陰の残した種が激動の時代の中で、家族や松陰の開いた松下村塾の塾生によって芽吹き、やがて花となり、燃えるように咲き誇っているイメージから命名。素彦と松陰は同郷で親しく、互いに尊敬しあう仲でした。

素彦が群馬県令となったのは、当時群馬は県民の気性が荒く治めるのが難しい「難治県」と呼ばれていた

こと、日本の主要輸出品である生糸の一大産地であったため、この産業の振興が急務であったことから、重要な地には相当の人物が県令になる必要があったためと考えられます。また、当初県令は高崎に置かれていましたが、前橋の有力者たちが県庁を誘致するため、素彦に協力を約束。その至誠に感動し県庁を前橋に移転させたことなどから、前橋の恩人と呼ばれています。

その素彦は松陰の実家である杉家の次女・寿(後の寿子)と結婚しますが、寿は素彦の群馬県令在任中

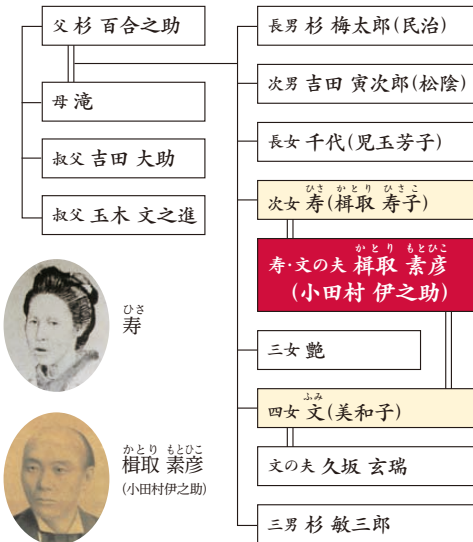
満42歳の若さで他界。一方、杉家の四女・文(後の美和子)は夫で松下村塾の塾生・久坂玄瑞が戦で敗れ自決し、夫のいない暮らしを送っていました。杉家の母・滝の勧めもあり、素彦と文は再婚。その後、文は夫を懸命に支えました。

主人公の文を中心に、素彦など松陰の志を継いだ人たちが織り成すドラマ「花燃ゆ」。このドラマを体験できる「初代県令・素彦と文 ぐんま花燃ゆドラマ館」が、1月10日(土)にオープンします。

大河ドラマ「花燃ゆ」統括プロデューサー 土屋勝裕さんコメント

ドラマの中で群馬が登場するのは後半の方だと思いますが、楢取素彦は群馬の生糸産業を支え、教育にも力を入れていました。当時の群馬は教育水準が高かったのですが、きちんと学ぶということが、日本の近代化を支えていたというを描けたらと思っています。群馬が登場するまで見守っていただき、楽しみにしていました。

〈人物相関図〉



ひさ 寿



かとり もとひこ 楢取 素彦 (小田村 伊之助)



ふみ 文

写真提供／群馬県立歴史博物館・防府天満宮

NHK大河ドラマ「花燃ゆ」2015年1月4日(日)放送開始

- 日曜日 _____
 ●総合テレビ 午後8:00～
 ●BSプレミアム 午後6:00～
- 土曜日 _____
 ●総合テレビ 午後1:05～(再)

「花燃ゆ」主な登場人物とキャスト



ふみ 文 役
井上真央さん

杉家の四女。兄の吉田松陰や松下村塾の塾生を支え、塾生の一人だった久坂玄瑞と結婚。禁門の変で夫を亡くした後、亡き姉の夫である群馬県令・楢取素彦に嫁ぐ。



かとり もとひこ 楢取素彦 (小田村 伊之助) 役
大沢たかおさん

吉田松陰とは互いの才能を認め合う仲で、松陰の妹の寿と結婚。明治維新後の新政府参与となり、明治9年に初代群馬県令に。妻の寿が亡くなり、2年後に寿の妹の文と結婚。

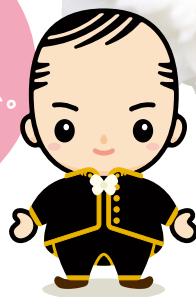


ひさ 寿 役
優香さん

文の姉で、素彦の元妻。夫の素彦が投獄されたり、幕府軍が押し寄せてきたりする状況の中でも、気丈に振る舞ったとされる。明治14年1月、満42歳の若さで病死。

写真提供／NHK

大河ドラマ「花燃ゆ」を味わう



ドラマ館キャラクター
もとひこくん

ぐんま花燃ゆ大河ドラマ館でドラマの世界を体験してください。

ドラマ館館内図(昭和庁舎2階)

「初代県令・素彦と文 ぐんま花燃ゆ大河ドラマ館」が県庁昭和庁舎2階にオープン。約400平方メートルのスペースは、ドラマの世界を体験できる展示にあふれています。

日時 1月10日(土)～平成28年1月31日(日) (11月14日(土)・15日(日)を除く)、午前9時～午後5時 (1月10日は正午から)

費用 下表のとおり

四 シアターコーナー

ドラマの萩などでのロケ撮影風景と素彦の群馬での業績を紹介。出演者の撮影こぼれ話なども聞けます。

五 明治時代の前橋を見てみよう

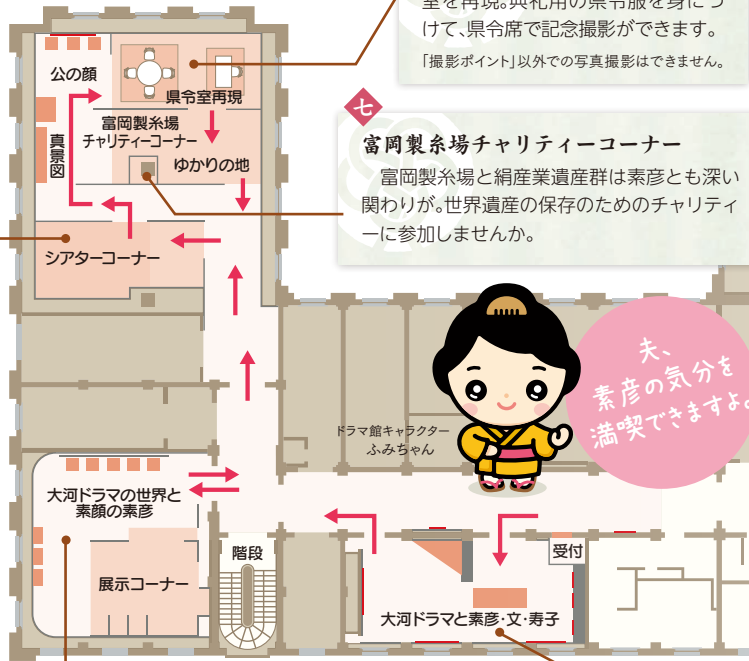
明治時代の前橋市をCGで再現。この頃の前橋の鳥瞰図「真景図」も見られます。

六 県令室再現

楯取素彦の時代の県庁の県令執務室を再現。典礼用の県令服を身につけて、県令席で記念撮影ができます。「撮影ポイント」以外での写真撮影はできません。

七 富岡製糸場チャリティーコーナー

富岡製糸場と絹産業遺産群は素彦とも深い関わりが。世界遺産の保存のためのチャリティーに参加しませんか。



ドラマ館キャラクター
ふみちゃん

夫、素彦の気分を満喫できますよ。



大河ドラマの世界と素顔の素彦

二 大河ドラマの世界と素顔の素彦

松下村塾のセットが再現され、ドラマの世界にひたれます。セットの図面やスケッチ、デザイン画など、大河ドラマの世界がどのように作り出されているのを見られます。

一 大河ドラマと素彦・文・寿子

素彦と寿の衣装展示やドラマのあらすじ、人物相関図、群馬県と素彦、寿、文の関わりなどのパネルを展示。

三 明治維新の志士、相性診断&楯取素彦クイズ

タッチパネルに表示される設問に答えると、自分と相性の良い志士のイラストが表示。相性の良い志士が出たら、そのイラストカードをプレゼント。



ドラマ館キャラクター
ひさちゃん

兄、松陰の開いた松下村塾のセットは必見。

ぐんま花燃ゆドラマ館 入場料金

未就学児は無料

種類	区分	前売り券 (販売期間1/9金まで)	当日券
一般入場券	大人(高校生以上)	400円	500円
	子ども(小中学生)	160円	200円
※特別割引入場券	大人(高校生以上)		400円
	子ども(小中学生)		160円

※障害者手帳、ぐーちよきパスポート、ぐーちよきシニアパスポート、記念共通バスカードなどの提示で特別割引を適用

前橋学市民学芸員 窪田麗子さん
ドラマ館に来たお客さんを、希望に応じて素彦や文にゆかりがある場所にご案内します。お客さんの意見を尊重しながら「もう一度前橋に来たい」と思ってもらえるようにしたいと思っています。今から胸が弾む思いです。



前橋学市民学芸員インタビュー
胸が弾む思い

前橋学市民学芸員が付けるバッジ

街なか回遊バスを運行

ドラマ館も観光スポットもこの一台で



携帯電話・スマートフォンからバスの運行情報を確認するには上記の二次元コードでホームページにアクセス



▲街なか回遊バスデザインイメージ

JR前橋駅とぐんま花燃ゆ大河ドラマ館、中心市街地を結ぶ街なか回遊バスを運行します。バス車両の現在位置や時刻表は、前橋市バス位置情報ホームページ(<http://www.maebashi-ict.jp/bus/>)で確認できます。

日時 11月10日(土)～平成28年1月31日(日)の土日曜・祝日・年末年始、午前9時～午後5時

運行ルート JR前橋駅ーアーツ前橋(午前11時以降のみ停車)ー上毛電鉄中央前橋駅ー前橋文学館ー臨江閣ー県庁ー本町(1周約30分)

費用 大人150円、小学生以下80円
■記念共通バスカード販売

街なか回遊バスの運行を記念して、1月10日(土)から共通バスカードをバス車内などで割引価格で限定販売します。大河ドラマ館やアーツ前橋でこのカードを提示すると入場料が割引になります。

問い合わせは 交通政策課
 ☎027-898-5939

「花燃ゆ」関連商品を販売

大河ドラマ館オープンに合わせ、県庁昭和庁舎1階と臨江閣別館に、

「花燃ゆ」関連商品や前橋を中心に県内のさまざまな特産品を取りそろえたお土産コーナーがオープン。JR前橋駅内前橋物産館広瀬川でも「花燃ゆ」関連商品を取り扱います。

日時 11月10日(土)～平成28年1月31日(日)〈県庁昭和庁舎・臨江閣別館〉午前9時～午後5時(臨江閣別館は4月～9月は午後6時まで、県庁昭和庁舎は1月10日は正午から、11月14日(土)・15日(日)は休館)〈前橋物産館広瀬川〉午前8時～午後8時

問い合わせは 前橋広域物産振興協会
 ☎027-223-1118

自主学習のススメ

現在、市内の書店では、「花燃ゆ」に関連した多くの書籍を販売しています。ドラマやドラマ館をより楽しむためにも、自主学習をしてみたいかがでしようか。

